

土砂災害ハザードマップ

大里地区周辺の避難所

道路状況等により、自分の避難所への移動が困難な場合は、隣接する地区の避難所への避難も可能です。

No.	指定避難所・指定緊急避難場所	住所	電話番号
①	大里生活改善センター	下桑原 46 番地	6-0619
②	桑原公民館	上桑原 440 番地	6-0501
福祉避難所			
	いこいの郷	浦向 371 番地	6-0360

避難行動の緊急度

警戒レベル	避難情報等	避難行動等
警戒レベル5	災害発生情報※1 ※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令(市町村が発令)	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。
警戒レベル4 全員避難	避難勧告 避難指示(緊急)※2 ※2 地域の状況に応じて緊急の又は重ねて避難を促す場合等に発令(市町村が発令)	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難準備・高齢者等避難開始(市町村が発令)	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	洪水注意報 大雨注意報等(気象庁が発令)	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1	早期注意情報(気象庁が発令)	災害への心構えを高めましょう。

警戒等が発令されても、警戒レベル・避難勧告等の避難情報が発表されるとは限りません。警戒レベル・避難勧告等の避難情報は、気象状況や村内の被害状況等を総合的に判断して村が発令します。 出典元：内閣府 HP

土砂災害の知識

台風や集中豪雨、地震などにより、いろいろな土砂災害が予想されます。特に造成地や、河川敷、山岳地帯などでは、十分な警戒が必要です。土砂災害警戒情報に注意しましょう！


●がけ崩れ
急な斜面が大雨によって緩み、とつぜん崩れ落ちる現象です。



●土石流
谷や渓流から、土砂や石、木を含んだ濁流が、すごい勢いで押し流される現象です。




●地すべり
比較的広い範囲にわたり雨水を含んだ土地が、ゆっくりと動き出す現象です。(本村では警戒区域の指定はありません。)




●がけ崩れの前兆現象

- がけから小石がパラパラと落ちてくるようになった時
- がけから水が湧き出てきた時
- がけに割れ目ができた時




●土石流の前兆現象

- 「山鳴り」といって、山全体がうなるような音がする時
- 川の流れが濁ったり、流木が混じっている時
- 雨が降り続けているのに、川の水が減っている時



●地すべりの前兆現象

- 井戸の水が濁った時
- 地面がひび割れたり、一部が陥没あるいは隆起した時
- 池や沼の水の量が急激に変化した時



緊急電話 SOS

- 下北山村役場 07468-6-0001 6-0002
- 池原駐在所 07468-5-2003
- 寺垣内駐在所 07468-6-0031
- 国保診療所 07468-6-0130

災害用伝言ダイヤルの使い方 171 をダイヤルし

録音する時は、**1** をダイヤル → 自宅の電話番号を市外局番からダイヤル → 録音する

再生する時は、**2** をダイヤル → 自宅の電話番号を市外局番からダイヤル → 再生する

緊急連絡先 もしもの時・いざという時あわてずに

氏名	住所	電話	
氏名	続柄	住所	電話番号
氏名	電話番号	住所	
区長			
民生委員			

ハザード情報 凡例

土石流	特別警戒区域	
	警戒区域	
急傾斜	特別警戒区域	
	警戒区域	



この地図は、下北山村長の承認を得て「下北山村道路台帳」及び、「下北山村全図」(縮尺 1/25,000・1/50,000) を使用して調整したものです。(承認文書番号 下産第436号) (禁無断複製) © 2020 ZENRIN CO., LTD.